

## アルビレックス新潟が燕市長に J1 昇格の報告に

-市から東京 2020 オリ・パラ選手村で採用された「おもてなしカトラリー」を贈呈-

燕市は令和元年度からアルビレックス新潟のホームタウンとなっており、2022 シーズン終了のご報告に中野幸夫代表取締役社長、県央エリアのご当地応援選手である島田 譲選手が燕市長を表敬訪問されます。燕市から今季の J2 リーグ優勝・J1 リーグ昇格を祝し「おもてなしカトラリー」を贈呈します。

### 【報告会】

日 時：令和4年11月10日（木）午後4時15分～4時45分

会 場：燕市役所3階 会議室301

### 【内容】

1. アルビレックス新潟より J2 リーグ優勝の結果報告
2. 燕市より J2 リーグ優勝・J1 リーグ昇格を祝して「おもてなしカトラリー」の贈呈

### 島田 譲 選手プロフィール

1990年11月28日生まれ 茨城県出身

### 主な経歴

鹿島アントラーズ Jrユース-鹿島アントラーズユース  
早稲田大学-ファジアーノ岡山-V・ファーレン長崎



### 【贈呈品】「おもてなしカトラリー」

### 「おもてなしカトラリー」

東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会の選手村食堂では、燕市でつくられた「おもてなしカトラリー」が使用され、世界中の選手を「おもてなし」しました。使い手に配慮したサイズや形状、トキが真っ直ぐに飛翔する様と桜をあしらったデザインによりメイドイン燕の魅力の世界へ発信する役割を果たし、食を通じた選手のパフォーマンス発揮に貢献しました。



※新型コロナウイルス対策のため、  
エントランスでのセレモニーは  
実施しません。

本件についてのお問い合わせ先  
教育委員会 社会教育課：遠藤・小林  
電話：0256-77-8368（直通）